

# 殿下地区 まちづくりビジョン



殿下のビジョンづくり委員会

# 目次

はじめに	..... 1
殿下地区の将来像	..... 2
殿下地区の概要	..... 3
現在の取り組み	..... 4
これからの課題	..... 5
重点項目	..... 6
事業実施体制	..... 9



## 「殿下地区まちづくりビジョン」策定の趣旨

殿下地区には現在、様々な問題・課題が山積しています。深刻な少子高齢化、各種団体の担い手不足、防災対策など地区の抱える課題は、年々増えるばかりです。それでも、この素晴らしい土地・人・自然を次世代に残していくために、地区民一人ひとりが課題を把握し、解決する方法を考えていかなければなりません。地区の課題は地区民が一番よく知っています。その課題を洗い出し、今一番必要とされていること、分野別で優先的に進めていくこと、地区が発展していくために短期～長期間に渡って実施すべき活動を記した「ビジョン（将来像）」を、自治会連合会を中心に作成しました。

その為の団体として、殿下のビジョンづくり委員会を立ち上げ、会議を重ね、殿下の存続・発展に必要な「ビジョン」を本冊子にまとめました。

地区民全員で「ビジョン」を共有し、お互いに協力・連携しながら、殿下の未来に向けて、実現していきましょう。

# 殿下地区の将来像

## ●地区の目標

住民が元気に集い、活気ある地区を目指す

## ●スローガン

### うららの殿下『元気・快集落』

「限界集落」→「げんかいしゅうらく」の文字に、  
「やる気」「元気」「勇気」の「気」をいれて「げんき  
かいしゅうらく」→「元気・快集落」になるという前  
向きな思い



# 殿下地区の概要

## ●概略

- 集落数…14 集落（国山・千合・謡谷・畠中・武周・二ツ屋・風尾・大矢・尼ヶ谷・水谷・別畑・宿堂・西別所・白滝）
- 施設…福井市出張所、公民館、簡易郵便局、殿下幼小中学校、農家レストラン
- 行事…桜まつり（4月）・体育祭（5月）・粗大ごみ収集（6月）・大味川一斉清掃（7月）・夏まつり（7月）・文化祭（9月）・秋まつり（10月）・そばまつり（11月）
- 主産業…農業（専業・兼業）・農家レストラン
- 地域資源…西雲寺枝垂桜・武周ヶ池・武周神楽・国山神事

## ●現状（2019年11月現在）

- 人口…406人（高齢化率 55.17%）
- 世帯数…179世帯
- 学校…幼稚園（休園）・小学校（17人）・中学校（6人）
- 公共交通…京福バス（茱崎線・西田中宿堂線・ほやほや号茱崎ルート）
- 生活交通…地区コミュニティバス「かじかポッポ」の運行（10人乗りワゴン車：予約制：地区内循環）
- 被災者受入…主に福島の方たちの一時避難や入居受入
- 農家民宿…登録軒数 11 件（県外・海外からの教育旅行等の受入れ体制あり）



# 現在の取り組み

現在、殿下地区では以下の取り組みを行っています。

## ● 高齢者見守り・支援等

- ◇ 地区内外連絡網の整備

## ● 産業振興

- ◇ 自伐型林業の促進
- ◇ 農産物・ジビエ等の拡大
- ◇ 地区三大まつりでの特産物販売
- ◇ 農家民宿の促進
- ◇ かじかの里山殿下の経営

## ● 交流・移住促進

- ◇ 地域おこし協力隊の活動
- ◇ 殿下被災者受入委員会活動の促進
- ◇ 新入居者の勧誘
- ◇ 空き家の改修・整備
- ◇ ゲストハウスの整備・促進

## ● 子ども・若者交流活発化

- ◇ 地区内外から参加型農業体験会を開催
- ◇ イルミネーションを通して地区の魅力アピール

## ● 歴史・伝統文化の継承

- ◇ 自然・文化・歴史を生かした観光の促進
- ◇ 各まつりでの特産品の販売や伝承料理の振る舞い
- ◇ 地区内外連絡網の整備

# これからの課題

現在の取り組みを踏まえ、今後殿下地区では以下の課題に取り組んでいきます。

## ● 高齢者の安全・安心な生活を維持させたい

- ◇ 防災・防犯・健康面を常に見守り、有事の際の連絡体制充実を図る

## ● 地区の産業を発展させたい

- ◇ 殿下ブランドの創設で雇用を促進する
- ◇ 地域資源を活かした伝承料理を継承する
- ◇ 農家レストラン・農家民宿を充実させる

## ● 地域内外の交流を活発にし、人口を増やしたい

- ◇ 被災者受入の活動を維持する
- ◇ 幼小中学校の人数を増やし存続させる
- ◇ 空き家の整備をして人口を増やす

## ● 子どもと若者の力を伸ばしたい

- ◇ 殿下ブランドへの参画を促す
- ◇ 大学生やボランティアなどの関係人口を増やす

## ● 伝統文化を継承して観光の目玉としたい

- ◇ 伝統文化（武周神楽）を継承する
- ◇ 環境整備をして観光の拠点を作る

# 重点項目

これからの課題の中から、重点項目として以下3項目に注力していきます。

## 【指標】

◎→短期（3年程度）    ○→中期（5年程度）    △→長期（10年程度）

## 1. 安心安全事業

### ◎認知症講習の開催

（認知症の正しい知識を学び、お互いに助け合う）

### ◎地区内外連絡網の整備

（電話帳の改定）

### ○「高齢者見守り隊」の発足

（防災・防犯・健康面を常に見守る）

### ○独居者の食事サービス

（食生活のサポートを行う）

### ○サロンの開設・運営

（高齢者の集う場を設ける）

### △有線放送に代わる連絡ツールの整備

（防災無線の配備）





## 2. 産業振興事業

### ◎ 特産品の生産・販売

(郷土食の葉ずし、草だんご等の加工品を PR 販売する)

### ◎ 農家民宿の推進

(登録件数を増やし、受入体制を整える)

### ◎ 自伐型林業の推進

(地域資源を活かした林業分野での雇用を生み出す)

### ◎ ささゆり館で「朝市」の開催

(地区内で採れる山菜や野菜、加工品等を直売する)

### ○ 新特産品の商品化

(伝統料理の特産品化と地域資源を使った新たな特産品の開発)

### △ 観光スポットの推進

(事業誘致を利用して産業化する)

### △ 遊休農地の利用・再開発



### 3. 交流・移住促進事業

◎ 移住斡旋

(新たな定住者の促進や若者の流出防止に努める)

◎ 交流イベント

(世代や地域を超えた交流で、活性化を図り、地区への愛着を生み出す)

◎ 参加型農業体験会

(農作業を通して、自然と触れ合い、生産、収穫の楽しみを通して地区内外の住民との親睦を深める)

◎ 被災者受入委員会活動の促進

◎ ふるさと茶屋の活用

(交流の場としてカフェとゲストハウスのサポートを行う)

○ ゆるキャラ発信

(里ちゃんを地域 PR に活用する)

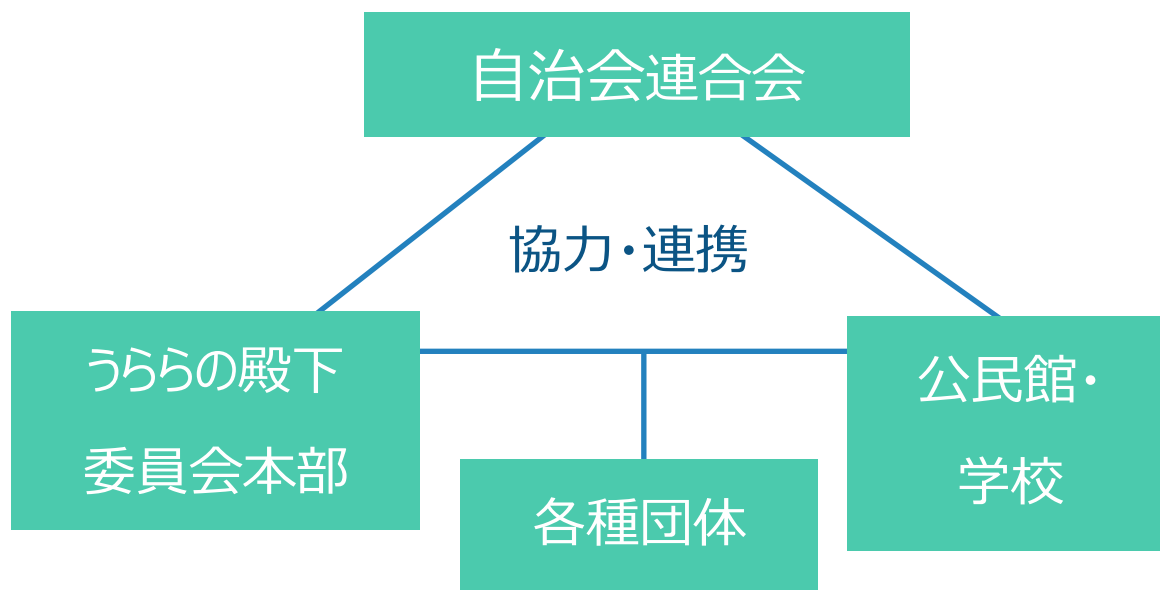
○ 空き家改修・整備

△ 空き家を利用したシェアハウス



# 事業実施体制

ビジョン実現のため、地域が一体となり、協力・連携しながら進めていきます。



- ・ 殿下地区社会福祉協議会
- ・ 殿下小中学校 P T A
- ・ 殿下地区体育振興会
- ・ 福井市消防団殿下分団
- ・ 福井市防犯隊殿下支隊
- ・ 殿下の里づくり組合
- ・ 殿下地区交通安全協会
- ・ かじか編集委員会
- ・ 殿下寿会
- ・ J A 殿下女性部
- ・ 殿下ねむの木会 等

殿下のビジョンづくり委員会  
(自治会連合会)

発行 2020年2月1日

注) 本ビジョンは、地区の現状を鑑みて、適宜見直しを行うものとします